

2025年度 演奏・創作コース入学試験

視 唱 ・ 実 技 課 題

国立音楽大学附属中学校

2025 年度 国立音楽大学附属中学校入学試験（演奏・創作コース）

視唱・実技試験課題について

2024 年 6 月 15 日

視唱と演奏実技

（ア）視 唱 12 小節程度の新曲視唱。（へ長調またはト長調のどちらかより 1 曲出題）

（イ）演奏実技（A～Gの中から1つ選び受験すること）

- A ピアノ
- B 声楽
- C 弦楽器 ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス・ハープ（グランドハープのみ）
- D 管楽器 フルート・オーボエ・クラリネット・サクソフォーン・ファゴット・ホルン
トランペット（コルネットでも可）・トロンボーン・ユーフォニアム・チューバ
- E 打楽器 小太鼓・マリンバ
- F 電子オルガン
- G オルガン

演奏実技試験内容

* 楽曲はすべて暗譜で演奏し、くり返しはしない。

* 弦楽器・管楽器・打楽器は伴奏なしで行う。

* B・C・D・E・F・G(1) の受験生は、ピアノの演奏試験は行わない。

A. ピアノ 下記のソナタの中から1曲選び、その第1楽章を演奏する。

* ハイドン Hob.XVI/28 変ホ長調



* ハイドン Hob.XVI/37 二長調



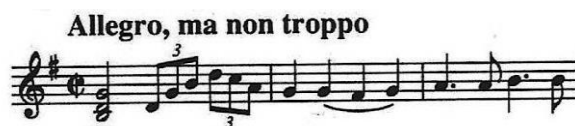
* ハイドン Hob.XVI/G1 ト長調



* モーツァルト K. 545 ハ長調



* ベートーヴェン Op.49 No.2 ト長調



B. 声楽 下記の楽曲の中から1曲選び、その**1番を指定された調性**で歌唱する。

(1) 《ふるさと 高野辰之作詞 岡野貞一作曲》「**ト長調**」または「**ホ長調**」

(2) 《花 武島羽衣作詞 滝廉太郎作曲》「**ト長調**」

*伴奏者は本校で用意する。「ふるさと」は終わりの4小節を前奏とする。)

課題曲参考楽譜：ドレミ楽譜出版社《日本抒情歌全集1 長田 暁二編》

C. 弦楽器 調弦を自分でできるようにしておくこと。

《ヴァイオリンの場合》

(1) C dur (ハ長調) の音階* を演奏する。

(2) 任意の楽曲。

以上(1)(2)を演奏する。

*音階



《ヴァイオリン以外の弦楽器の場合》

任意の楽曲。

入学試験で演奏された曲目例 (ヴァイオリン)

J. B. アッコーライ	コンチェルト 第1番
ヘンデル	ヴァイオリンソナタ 第2番・第4番
ベリオ	コンチェルト 第9番
ヴィオッティ	コンチェルト 第2 3番
J. S. バッハ	コンチェルト 第1番・第2番
モーツァルト	コンチェルト 第3番・第4番・第5番
エックレス	ソナタ ト短調
ラロ	スペイン交響曲 第1楽章

D. 管楽器 任意の楽曲、または練習曲。

E. 打楽器 任意の楽曲、または練習曲。

F. 電子オルガン 任意の楽曲。ジャンルは問わない。
使用機種は、ELS-02C とする。

G. オルガン (1) 《オルガンで受験する場合》自由曲
(2) 《ピアノで受験する場合》バッハ作曲インヴェンションより任意の1曲